

講師プロフィール

木村 俊昭 氏

【プロフィール】

1960年北海道生まれ。1984年小樽市入庁。財政部納税課、議会事務局、企画部計画推進担当、総務部秘書課を経て、経済部商工課指導係長、産業振興課長、企画政策室主幹(プロジェクト担当)、産業港湾部副参事(次長職)を歴任。本業は仕事と人生(ライフワーク)として、学生時から目標を、(1)産業文化を地域から世界に向けて発信するキラリと光る「まちづくり」、(2)未来を担う子どもたちを地域一体で愛着心を持てるように養成する「ひとづくり」と設定する。歴史的建造物の利活用や、ものづくり活動など地場産業・文化振興、老舗ガラス工場の小樽市への誘致でガラスのまちや、ものづくり職人のまちのブランド化などを実現。子どもたちの魚教室やキッズベンチャー塾、三世代交流のまちなみ巡り、まちの語り部養成など、自らの知り気づきから行動する「五感六育」人財養成と定着を推進。

2006年から内閣官房・内閣府企画官(地域活性化担当)として、地域再生策の策定、地域再生制度の事前・事後評価、全国大学での「地域活性化システム論」講座の開講、政府広報活動のほか、地域再生に関する調査研究を担当。また、内閣府経済社会総合研究所特別研究員として、地域活性化の研究データ・調査結果を内閣府へ報告。2009年から農林水産省大臣官房企画官として、地域の担い手の養成、地域ビジネスの創出、地域と大学との連携、農商工連携、6次産業化などを担当。

現在は、東京農業大学教授、内閣官房 シティマネージャー、コミュニティ総合プロデューサー、日本地域創生学会会長、地域活性学会常任理事、一般社団法人日本事業構想研究所代表理事等として、大学講義や全国各地からの依頼により、年間120箇所超で講演や現地に入りアドバイスを実施中。特に地域には、「0～100歳のコミュニケーション・コミュニティ形成の場づくり」が最重要をコンセプトに、木村俊昭モデルとして、命育から「五感六育」(知育・食育・木育・職育・遊育・健育)事業を展開中。また、木村式の地場産業振興・地域振興計画は、「0歳～14歳を第1次人材、15歳～64歳を第2次人材、65歳～74歳を第3次人材、75歳以上を第4次人材」とし、たし算で10次人材(10点満点・地域指標)を数値化のうえ、情報共有、第1次～第4次人材の活躍の場として、実学・現場、対話重視のもと、役割分担・出番創出し、事業構想と実践。まちのたからもの、大切な人財へと養成・定着を図り、「しくみ化」している。特に、本年度からは国・自治体等の依頼により、①官民対象の地域創生リーダー・プロデューサー人財塾(全10回、視察1回)の開塾、②五感(感動)分析から基幹産業分析し、命育から「五感六育」事業構想と実践、③職場・仕事の効率化・全体整理(時短、会議・企画・イベント等の見直し、0歩環境等)を展開中であり、笑顔、感動と感謝のまちの実現を目指している。

秋田県由利本荘市 地域を支える人財育成塾長、千葉県鋸南町雇用創造協議会総合アドバイザー、茨城県行方市なめがた未来のまちづくり協議会委員(総合計画・都市計画)、奈良県吉野町特別参与(総合戦略・人口ビジョン策定・実践)、岡山県真庭市アドバイザー(総合計画・バイオマス等推進)、大分県別府市総合政策アドバイザー、宮崎県日南市・串間市地域プロデューサー育成塾長、鹿児島県鹿屋市「やねだん」故郷創世塾常任講師、全国ソフトウェア協同組合連合会顧問、スーパー公務員塾塾長、北海道ゆうばり創業塾塾長ほかを務める。人事院(国家公務員・総合職の入省時・係長職・課長補佐職)研修講師のほか、自治大学校、市町村アカデミー、

全国市町村国際文化研修所（JIAM）研修講師、農林水産省研修所講師、厚生労働省シンポジウム基調講演講師、東京都庁県庁職員研修所・市職員研修所講師、全国銀行協会研修・全国信用金庫協会研修(役員対象)ほか講師。農林水産省 食のモデル地域構築計画選定委員会 副委員長、公益社団法人日本青年会議所アドバイザー・褒賞委員兼地域プロデューサー育成塾塾長・褒賞委員。

大学では、小樽商科大学、北海道大学、秋田県立大学、東北大学、新潟大学、北陸先端科学技術大学、富山大学、早稲田大学、獨協大学、慶應義塾大学、東京農工大学、東京大学、大阪大学、京都府立大学、同志社大学、神戸大学、甲南大学、高知工科大学、島根大学、琉球大学ほか講義・講演講師を歴任。

NHK 番組プロフェッショナル『仕事の流儀 公務員 木村俊昭の仕事』（NHK から DVD 発刊）、フジテレビ『新報道 2001』、BS フジ『プライムニュース』、BS ジャパン『日経プラス10』、テレビ東京『たけしのニッポンのミカタ！』、TBS 爆笑問題・黒柳徹子『キズナ食堂』、ラジオ日本ほか出演。

著書は単著『「できない」を「できる！」に変える』、単著『自分たちの力でできる「まちおこし」』（実務教育出版）、共著『知られざる日本の地域力』（今井印刷株式会社）ほか多数。 ※2016年7月27日発行 「地域創生 成功の方程式—できる化・見える化・しくみ化」（ぎょうせい・3刷）～地域創生に関する新書籍(理論編・実践編)を出版。2017年7月18日、新書籍「地域創生 実践人財論—真心・怒・志ある汗かき人たち—」（ぎょうせい）を出版。2018年7月、(仮題)「地域創生 成功の現場徹底解析」を出版予定で準備中。

講師選定理由

上記プロフィールのとおり、本講師は、様々な地域を活性させるための活動をされ、その経験も豊富であります。一般の方々、私たち青年会議所メンバーに対しても、既成概念にとらわれない新たな発想と考え方をご講演いただけると考えております。また、審査される立場を経験されているため、ワークショップについても、的確なアドバイスを行っていただけます。